



善悪の判断

皆様は、次の3つのうち、どれに近い考えをお持ちですか。

☆人間は良い心をもって生まれてくる。だからそのよい心が悪くならないようによい行いをほめてどんどんするようにし、悪いことはしないようにしつけるべきだ。(性善説：孟子)

☆人間は悪い心をもって生まれてくる。だから悪い行いをやめさせ、良い行いを示して、悪い心がだんだんよくなるようにおしえなければならぬ。(性悪説：荀子)

☆人間は白い紙のような状態で生まれてくる。だから良いことと悪いことの区別がつくように教え、よいことは進んで行うようにし、悪いことはやらないように教え、諭していかなければならぬ。(白紙説：出所不明)

この3つの考え方に〈子ども〉があてはまるかもしれません。この3つの考え方に共通していることは、「①良いことと悪いことをきちんと教えること。②良いことをしたらほめること。③悪いことをしたら、それは悪いことだと教え、しないようにすること。」です。本校の子どもたちの多くは、そのようにしつけられています。しかし、子どもは、自分の思い通りにいけば満足しますが、自分がしたくないからと言っていらいらしたり自分の心をコントロールできなくなってしまうことがあります。

今月に入り、本校では、〈いじめ実態調査〉を全校児童を対象に行いました。数件自分がいやなことをいわれたりされたりしたことがあるという子がいました。今は、いじめの定義が一度でもそのようなことがあったと本人が感じたらいじめとなりますので、担任が詳しい状況を聞くとともに、相手の子に対する指導の徹底を図りました。

少子化の中で、ご家庭でも子ども中心になってきている中で、良いこと、悪いことが判断でき、周りに迷惑をかける思いやりのある子を育てていくために学校でも繰り返し指導しますのでよろしくお願い申し上げます。

2～5年生が参加

市小学校音楽会

10月13日に
第46回南足柄市
小学校音楽会が市
文化会館大ホール
で開催されました。本
校は、2年生から5年生まで

全員が参加しました。演奏の順番は、開会のセレモニーが終わってピーンと会場の雰囲気張り詰めている1番目の発表でした。清水明日香先生の指揮、本多健太郎先生の伴奏にのって〈青い空に絵をかこう〉の合唱、〈海の声〉の合奏は、堂々と元気よく北っ子らしい演奏でした。

9月に入ってすぐ朝の時間になると2階の教室から「♪青い空に絵をかこう 大きな大きならね・・・♪」と毎日シャワーのように歌声が校長室に聞こえてきました。〈がんばっているな〉と歌声からやる気を感じました。聞こえてくる歌声から日に日に上手になってくるのが分かりました。9月中旬ごろ昼休みに廊下を歩いていると、音楽室に女の子が4人で集まってリコーダーの練習を自分たちで練習している姿がありました。何度か全体練習を見ましたが、最初はどうも上手にできていなかったリコーダーやそれぞれの楽器も前日の児童集会では、ぴったり合っていました。朝から体育館に演奏を聴きにきていただいたお母さん方から大きな拍手がありました。



合唱 青い空に絵をかこう



合奏 海の声

他校は4年生の時1回限りの経験ですが、本校の児童は、何回か経験できる機会に恵まれています。演奏が終わった時のやり遂げた感動はそれぞれ学年によってきっとその感動は違うのではないのでしょうか。このような大きな会場で発表できる機会に恵まれていることは、貴重です。この経験をこれからのさまざまな学校生活に生かしてほしいと思います。

4年生 二分の一人式

市内4年生を対象に二分の一人式を毎年音楽会開催日の午後市文化会館大ホールで行っています。今年度は、昨年度と同じECOパフォーマンス実験のらんま先生の科学実験を楽しく参観しました。

6年生 南足柄中学校区小学校陸上記録会



自己ベストめざして活躍した6年生

市陸上大会は、残念ながら降雨のため中止となりましたが、市内各中学校区の小学校ごとに陸上記録会を開催することになりました。本校は、24日午前中に南足柄小と南小運動場で行いました。南小の児童とは、すでに陸上交流会で顔を合わせています。本校の児童は、男子1000m走、女子50mハードル走、男子走り幅跳び、女子ソフトボール投げ、4×100mリレーに出場しました。どの子も自己ベストを目標に真剣に取り組んでいました。

4・5年生 5日(日) 市民文化祭 市文化会館大ホールで発表

内山剣舞踊り 練習始まる



体育館での指導のようす

本校では、地域の郷土芸能として内山剣舞踊りを4・5年生の総合的学習の時間に取入れています。この踊りは、明治30年に歌舞伎役者市川延十郎によって伝えられまし

た。田舎芝居坂東新蔵一座が内山に居住し、そこに歌舞伎の指導に来た市川延十郎が内山の鈴木孝夫さん宅に当時宿泊し、踊りを直接教えたのが始まりとされています。20日から練習が始まり、内山剣舞踊り保存会(矢後昇坪会長)の皆さんにお越しいただき指導してくださいました。練習の成果は、市民文化祭で発表します。

この北足柄地区は、ざる菊の栽培が盛んに行われていて、多くのご家庭で行われています。また、地区ごとにざる菊栽培のサークルがあり、内山や矢倉沢でざる菊まつりが開催されています。特に11月に行われる矢倉沢ざる菊まつりには、遠方から多くの方がお越しになります。このように地域に根ざした行事となり、市の観光名所にもなっています。

本校は、〈地域に根ざし、地域と共に歩む学校、郷土を愛する子ども〉をめざす学校像・子ども像に掲げています。子ども達はもちろん本校に勤務している先生方も地域の特色やよさを知ることがねらいに〈ざる菊を育てる〉体験をしました。ざる菊を育てるといってもざる菊作りをすることは子どもの力量では難しいところがありますので、内山の瀬戸雄三さんの畑で育てていただいたざる菊を分けていただきました。環境委員会が中心となり、蕾をつけるようになったざる菊を鉢に植え替えて三人一組でざる菊を育てています。11月末まで水遣りをしながら全校児童で大切に育てていきます。

内山

南足柄 秋の風物詩

ざる菊を育てる

矢倉沢



きれいに咲いてきたざる菊